



えのしろ

よっかいちしりつみえきたしょうがっこう
四日市市立三重北小学校

れいわ ねん がつ にちはこう
令和4年2月2日発行



がっこうきょういくもくひょう
学校教育目標

こころゆた ころもあ こ いっせい
心豊かにたくましく、ともに学び合う子どもの育成

おおいちゅうがっこう じんけん 大池中学校区子ども人権フォーラム

ようほしやうちゅうがっこう きょうし すがた そだ ちから きょうゆう
幼保小中学校の教師が、子どもたちの姿や育てたい力を共有
して、連携協働して保育や教育を実践する四日市独自の「学びの
一体化」の取り組みの一つに、市内中学校区で実施する「子ども
人権フォーラム」があります。



大池中学校区では、31日(月)に大池中、三重小、県小、三重北小が参加して、人権フォーラムを行いました。各小学校の6年生と中学1年生が、人権をテーマに意見を交流し、それぞれの人権意識を見つめ直したり、再確認をしたりなどする学習の機会です。昨年度に引き続き、コロナ禍での実施のため、オンラインでの開催となりました。

まず、それぞれの学校で行った人権学習の内容等を伝えながら自己紹介をし、次に、人権かるた「何気ない一言それが いじめの始まり」の札を取り上げ、意見交流を行いました。

そして、最後に、「やめなよと 言える□□も 必要だ」の□□に当てはまる言葉を各グループで考え発表して交流しました。6年生は「自分の思いや考えたことを積極的に伝えていこう」という姿があり、頼もしさを感じました。互いの人権を大切にして、誰もが安心して過ごせる学校や学級へ・・・ご家族でも、上記の「人権かるた」の内容について話し合ってみてはいかがでしょうか。

PTAから「タブレットソフトケース」を買っていただきました！

今年度から子ども一人一台タブレットが実現し、9月の臨時休校時には、そのタブレットを使ってオンライン学習を実施しました。その後は、授業中や家庭学習時などに使用し、学習効果をより引き出すことができたり、学習の定着が図れたりするようにと、教職員で研修や研究を日々行っているところです。子どもたちも家に持ち帰って、宿題や調べ学習、自主学習時に使用し、日に日にスキルも向上してきています。

このような取り組みの中、自宅にタブレットを持ち帰るときに、手提げ式では片手がふさがり危険であるので、今回、PTAからタブレットが入るソフトケースを、全児童数分を買っていただきました。これでランドセルの中に入れて持ち運びできます。ありがとうございます。このソフトケースは、タブレットと同様に、卒業時に次年度の新一年生に譲っていきますので、大切に扱うように、ご家庭でもご指導をお願いします。



ソフトケースを二重にすることで、壊れることも少なくなります！

なお、現在「三重県まん延防止等重点措置」が発令されていることから、授業参観等は延期または中止、新入生説明会や卒業式等の延期が難しいものは人数制限や時間短縮などの指示が市から来ています。今後さらに感染が拡大すると、またオンライン学習になることも危惧されます。感染症対策を徹底して、この難局を乗り切っていきましょう。ご理解とご協力をお願いします。